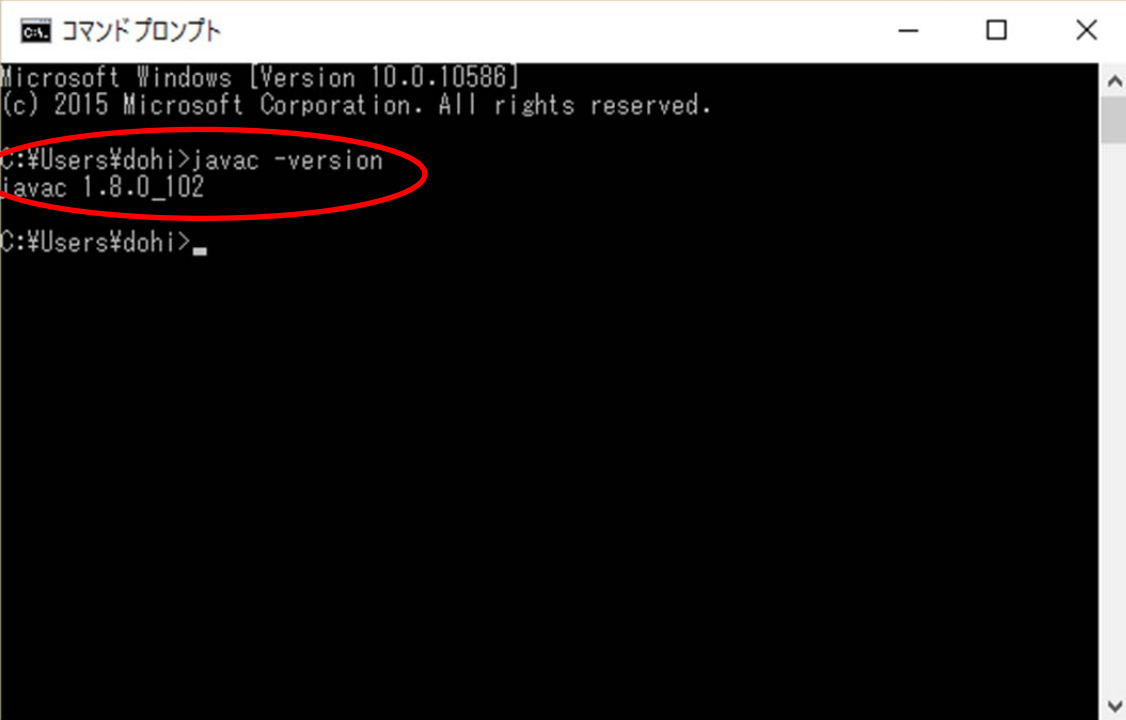


## 動作確認

(1) **Win** + **X** を押し、メニューを表示した後、[コマンドプロンプト] をクリックします。



- (2) キーボードから `javac -version` と入力し、Enter キーを押します。以下のような表示が出れば、正常に機能しています。

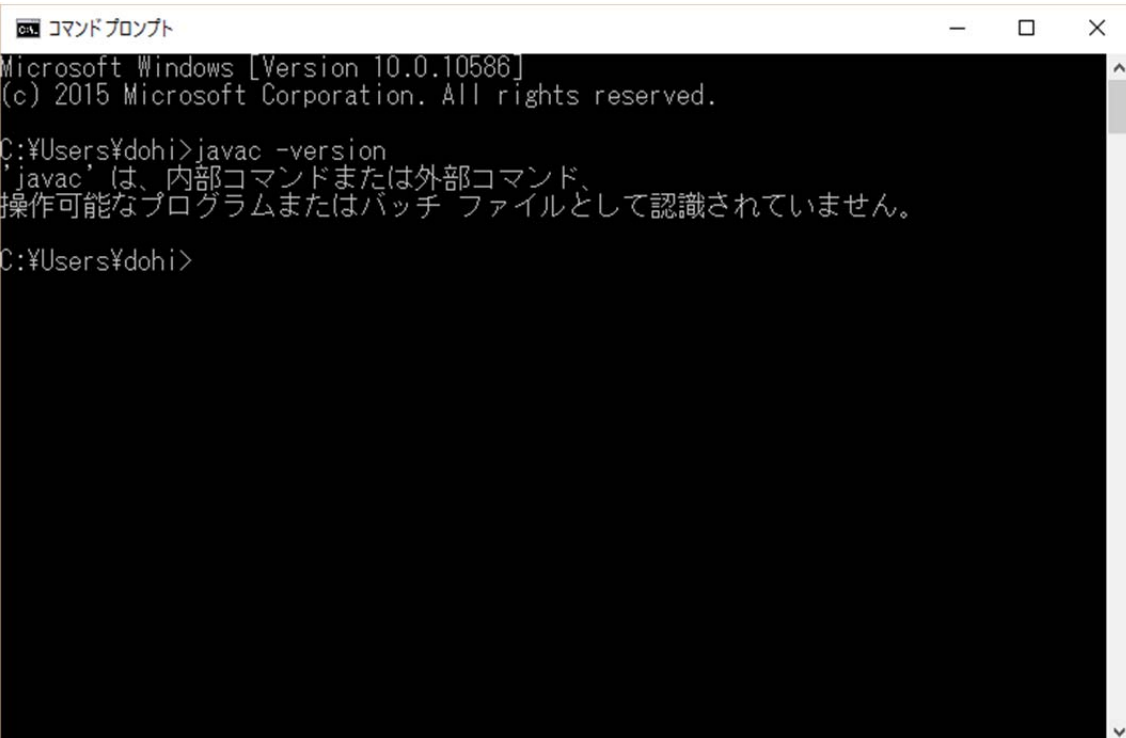


```
Microsoft Windows [Version 10.0.10586]
(c) 2015 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\dohi>javac -version
javac 1.8.0_102

C:\Users\dohi>
```

以下の表示が出る場合は、環境変数の設定等が誤っていないか、再度、確認してください。

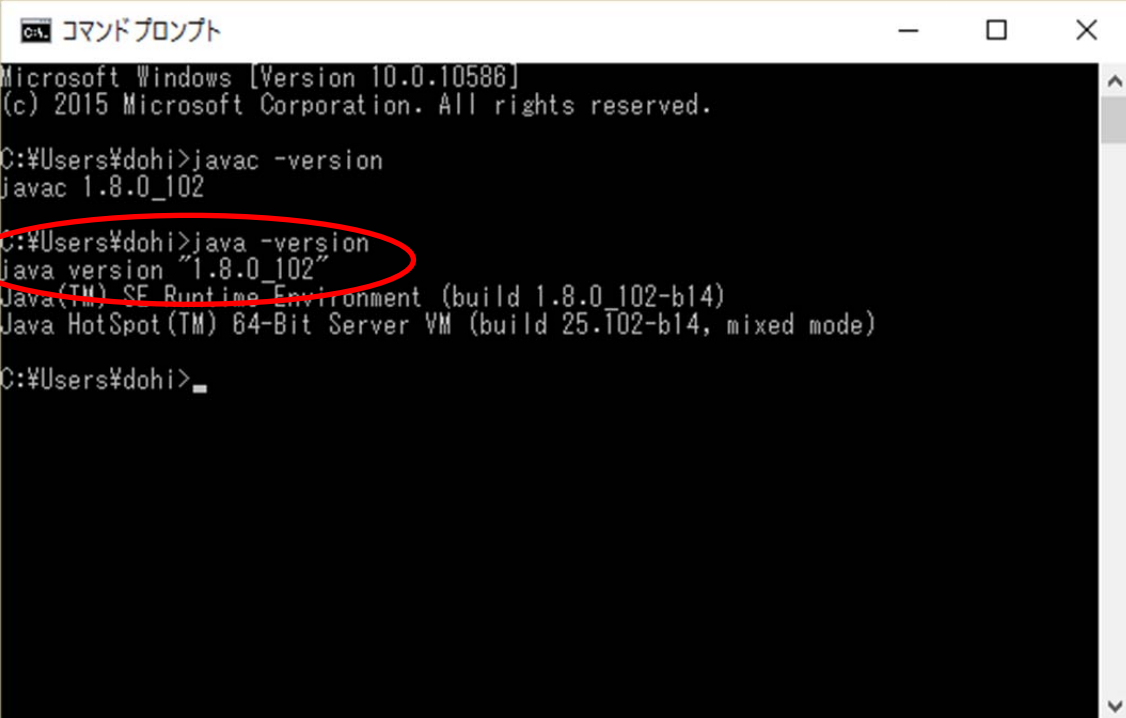


```
Microsoft Windows [Version 10.0.10586]
(c) 2015 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\dohi>javac -version
'javac' は、内部コマンドまたは外部コマンド、
操作可能なプログラムまたはバッチ ファイルとして認識されていません。

C:\Users\dohi>
```

- (3) 続いてキーボードから `java -version` と入力し, Enter キーを押します. 以下のような表示が出れば, 正常に機能しています.



```
コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.10586]
(c) 2015 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\dohi>javac -version
javac 1.8.0_102

C:\Users\dohi>java -version
java version "1.8.0_102"
Java(TM) SE Runtime Environment (build 1.8.0_102-b14)
Java HotSpot(TM) 64-Bit Server VM (build 25.102-b14, mixed mode)

C:\Users\dohi>
```